

下記の注意事項を必ずお読みの上でご記入ください。

1 記入上のご注意

- ・ 申請書等のご記入に当たっては、必ず所定の様式をご使用ください。

2 提出書類一覧

《申請書類》

書 類 名	頁	チェック欄
1 大田区テンポラリー工場使用申請書 ※代表者印を必ず押印してください。	1	
2 テンポラリー工場を必要としている理由書	2	
3 大田区テンポラリー工場使用調査書		
(1) 会社概要等	3	
(2) 代表者の職歴・事業実績	4	
(3) 希望する室を選んだ理由等	5	
(4) 工場アパートに入居できなかった場合の今後の計画	6	
(5) 主要製造（加工）品	6	
(6) 危険物の保有量	7	
(7) 防火管理者及び危険物取扱者の資格を有する者	7	
(8) 高圧ガスの保有量	7	
(9) 材料・製品・半製品の大きさ	7	
(10) 物流状況	8	
(11) 移転後の主要設備機器	8	
(12) 導入機器の配置図	9	

《添付書類》

書 類 名	チェック欄
1 法人登記事項証明書（発行日から3か月以内の最新のもの）	
2 定款（最新のもの）	
3 直近3期分の財務諸表 ・ 貸借対照表（各項目の内訳書を含む） ・ 損益計算書（販売費及び一般管理費、製造原価の内訳書を含む）	
4 前年度分の納税証明書（法人住民税・事業税）	
5 会社案内又は事業内容のわかるもの	

第1号様式（第3条関係）

大田区テンポラリー工場使用申請書

年 月 日

（宛先）大田区長

会 社 名
住 所
（代表者名）
氏 名
電 話 （ ）

下記のとおり大田区テンポラリー工場を使用したいので、関係書類を添えて申請します。

記

申込種類	1 大田区立下丸子テンポラリー工場 2 大田区立本羽田二丁目工場アパート			
使用資格	1 工場の建替え等のため、仮作業場を必要としている者 2 組立用等で仮作業場を必要としている者 3 急激な受注の増加等で仮作業場を必要としている者 4 立退き要請等により仮作業場を必要としている者 5 火事等の災害により仮作業場を必要としている者 6 産学連携で開発現場等を必要としている者			
希望室番号	第1希望 号室	第2希望 号室	第3希望 号室	第4希望 号室
使用期間	年 月 日から 年 月 日まで			

企業名 _____

3. 大田区テナポラリー工場使用調査書

(1) 会社概要等

本社所在地		
	電話番号	()
従業員数	常勤の従業員	人 (家族従業員 人)
	臨時及びパート	人
業 種		
資 本 金	円	
創業年月日	年 月 日	
現工場所在地		
	電話番号	()
現工場の操業期間	年 月 日から (年間)	
現作業場面積	m ²	
賃借料 (賃貸の場合)	円	
フォークリフト	有 ・ 無 (バッテリー式のみ持ちこみ可)	
連絡先	担当者氏名	
	電話番号	
	FAX 番号	
	e-Mail	

企業名 _____

(2) 代表者の職歴・事業実績

代表者の職歴・事業実績をできるだけ具体的に記入してください。

年月（自）	年月（至）	事 項
—	—	代表者名： _____ 生年月日： _____

企業名 _____

(3) 希望する室を選んだ理由等

希望する室を選んだ理由及び 操業に際しての条件	(例) 理由：新規にMCを導入するため広いスペースが必要となる。 条件：床面積 100 m ² 、床荷重 1.0/t は必要 など

企業名 _____

(4) 工場アパートに入居できなかった場合の今後の計画

--

(5) 主要製造（加工）品

主要製造 （加工）品 名	製造（加工）品名（おおよその金額割合）	製造（加工）品名（おおよその金額割合）
	（ ） %	（ ） %
	（ ） %	（ ） %
生産工程	記入例 材料→機械加工→（ ）→組立→検査→納入 ※外注加工は（ ）で記入	
区内企業 との取引 関係	現在、区内企業に発注をしているかどうか。また、移転後に区内企業へ発注する見込みがあるかどうか。	
	現在の発注企業	現在の発注金額（概算）
	社	円
	移転後の区内企業への発注の見込み	有 ・ 無

企業名 _____

(6) 危険物の保有量

※常時保有量は、設備機械の内蔵量も含めてください。

危険物の名称	区分	常時保有量	単位
(記入例) 切削油	(記入例) 第四類第三石油類非水溶性液体	(記入例) 140	(記入例) ℓ
少量危険物の届出の有無	有 ・ 無		

(7) 防火管理者及び危険物取扱者の資格を有するもの

防火管理者	有 (氏名 _____ 甲種・乙種) ・ 無
危険物取扱者	有 (氏名 _____ 甲種・乙種・丙種) ・ 無

(8) 高圧ガスの保有量

ガスの種類	保有量 (立方メートル又は kg)

(9) 材料・製品・半製品の大きさ

最長のもの mm	最重量のもの t
最大のもの 縦 _____ mm × 横 _____ mm × 高 _____ mm	

企業名 _____

(10) 物流状況

荷降等の方法	手 ・ フォークリフト ・ その他 ()
搬出の頻度	1 日 回 / 週 回

(11) 移転後の主要設備機器

※主要設備機器には、エアコンやOA機器等も含まれます。

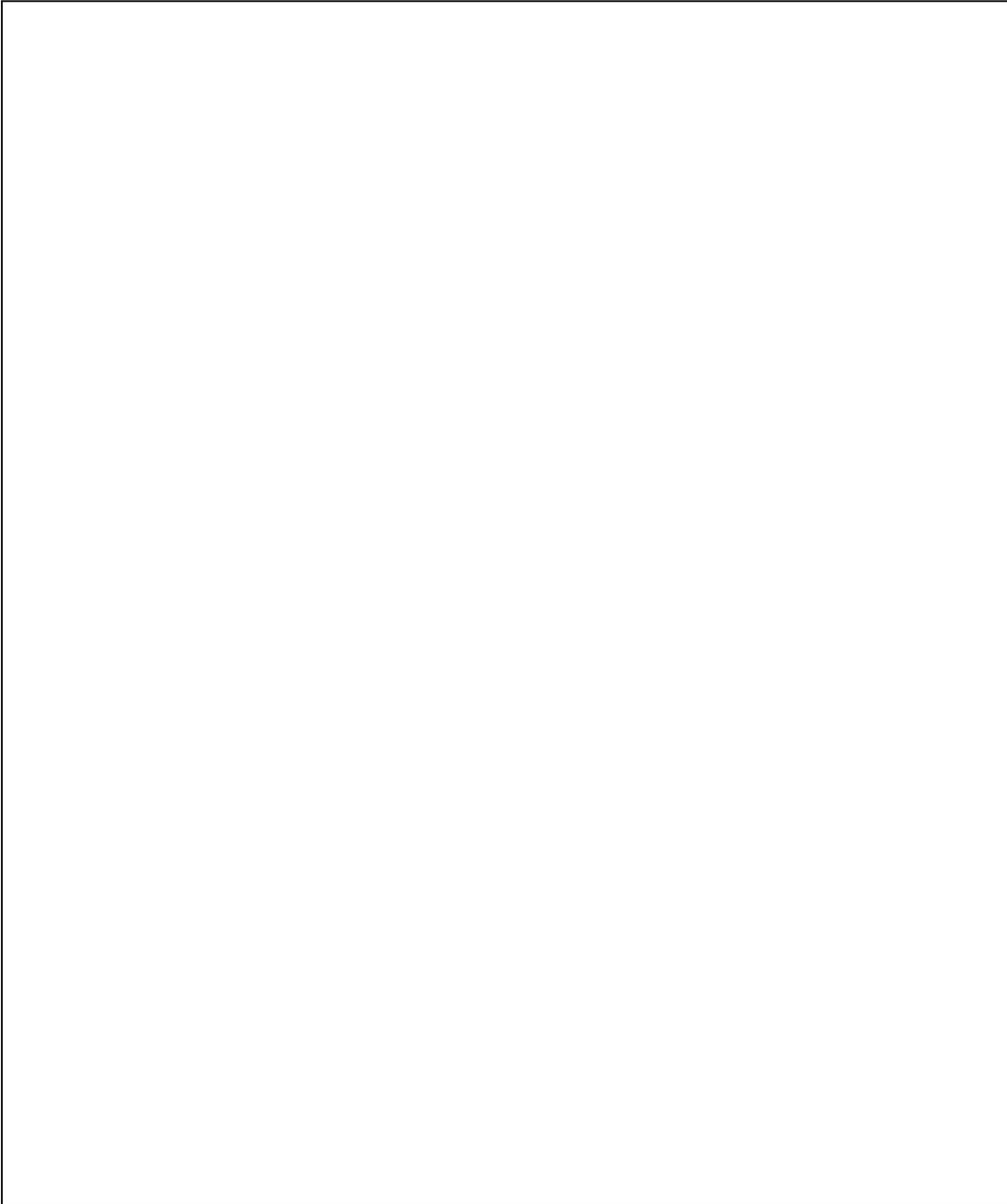
寸法の「縦」「横」は、機械が接地している面の大きさを記入してください。

主要設備 機器名称	消費電力		台数 (台)	重量 (kg)	寸法 (mm)			保有・ 予定の 別
	Kw	単相・ 三相別			縦	横	高	
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定
		単・三						保有・予定

企業名 _____

(12) 導入機器の配置図

※ 略図をお書きください。使用予定者に決定された際には正式に提出していただきます。



企業名
